



尾鷲ヒノキ林に続く石畳の道。滑りやすいので注意

史実の解説で石畳の道の趣が増す

熊野古道伊勢路、馬越峠

〈三重県紀北町、尾鷲市〉

歩行距離 5キロ
所要時間 約4時間30分

霊場を結ぶ信仰の道である熊野古道は険しい道ばかり、と思うかもしれない。確かに信仰心篤い人々が苦勞して歩いた健康向けの道もあるが、初心者向けのコースもある。体力や日程に合わせ、往

時を偲んで歩いてみよう。熊野古道は、平成16年に熊野三山や高野山などととも「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界文化遺産に登録された。そのエリアは三重、奈良、和歌山の3県にまたがり、平安から江戸時代にかけての面影を色濃く残している。どの道も趣があるが、世界遺産に登録された古道の距離が約308キロもあるため、どこを歩いてもいいかわからない人も多いだろう。そこで利用したいのがガイドツアー。熊野古道だけでなく熊野地方の自然、歴史、文化に詳しいガイド11人が在籍する「くまの体験企

画」では、「人と自然との関わり」をテーマにしたエコツアーを行っている。中でも紀北町と尾鷲市の境にある馬越峠が初心者におすすめ。くまの体験企画代表の内山裕紀子さん(43)は、「馬越峠は森の中の石畳が美しく、熊野古道の峠越えが体験できて達成感も大きい。いにしえの旅人がなぜ熊野三山を目指して歩き続けたのか確かめてみませんか」と勧める。難易度も低山ハイキング程度。紅葉はほとんどないが、冬も楽しめるのが特徴だ。体力に自信がない人も、ガイドが参加者の体力に合わせてくれるので心強い。

ガイドデータ

【名称】熊野古道伊勢路・馬越峠エコツアー

【期日】通年

【時間】電車の場合は10時台の特急到着時間に集合～15時解散、車の場合は10時集合～14時40分解散

【料金】2人で1万3000円、3人以上は参加者が1人増えるごとに5500円追加(保険代等込み)。別途、路線バス代340円

【最少催行】2人(7人まで)

【集合場所】JR紀勢線尾鷲駅(名古屋駅からJR特急南紀で2時間30分)、または道の駅海山(紀勢道紀勢大内山ICから36キロ)

【予約方法】ホームページ(<http://kumano-kodo.info/>)の予約フォームに必要事項を入力して送信。3日前～前日の予約は電話で申し込む【問い合わせ】くまの体験企画

☎090・7865・0771



馬越公園の東屋で、尾鷲市街地を眺めながら休憩



平安時代の旅人の気分で

集合場所は、参加者が車利用なら国道42号沿いにある道の駅海山。電車利用ならJR尾鷲駅となる。尾鷲駅集合の場合は、駅から峠の入り口にあたる鷲毛バス停までバスに乗るが、道の駅集合の場合は、ここまで歩く。

いよいよ峠道に足を踏み入れる。登り始めると足下は美しい石畳になり、途中に夜泣き地藏、馬越一里塚がある。石畳はシダが生い茂る尾鷲ヒノキ

の美林に約2^{キロ}続き、古道の風情を味わえる。

道沿いに鎮座する地藏や、磨かれたように丸みを帯びた石の表面には長い歴史が感じられる。

平安時代末期の歌謡集「梁塵秘抄」には、「熊野へまあるには紀路と伊勢路のどれ近しどれ遠し 広大慈悲の道なれば紀路も伊勢路も遠からず」と詠まれ、苦難だけではないうかがえる。そんなエピソードや解説を聞きながら歩くと、この道の素晴らしさを感じるはずだ。

江戸時代末期の俳人・可涼園桃乙の句碑がある馬越峠を過ぎ、やがて展望のよい馬越公園

江戸時代、



雨乞いが行われた馬越不動滝

に出れば、市街地まであと少し。街道筋にはかつて旅人が泊まる旅籠が軒を連ねていた。現在はボランティアで運営する店舗や私設博物館があり、旅人をもてなす人々の気持ちは変わらない。

解散場所は集合場所と同じ。道の駅海山出発の場合は、尾鷲市内からバスに乗り道の駅で解散とほかに、所要5時間30分の熊野古道中辺路・熊野本宮エコツアーもある。

葉草弁などの注文を受け付けている。

京都嵯峨嵐山 第十三回

齋宮行列

平安絵巻が渡月橋を渡る 源氏物語の世界を再現、齋宮群行

平成23年10月16日(日) 12時一 野宮神社出発(小雨決行)



主催/新宮行事保存会
嵐山商店街
嵯峨商店街



<http://www.nonomiya.com/>